

ビタミンBook

発行: 笠田高等学校図書館

9月

9号

2022.9



今年の中秋の名月は9月10日でした。ススキと萩や月見団子、里芋の煮物などをお供えしたお家もあったかと思えます。



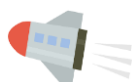
秋の野に咲きたる花を指折り かき数ふれば七草の花

秋の花尾花葛花瞿麥の花女郎花 また藤袴朝貌の花

山上憶良 (万葉集 巻八)

『万葉集』で山上憶良がよんだ秋の七草ですが、「朝貌の花」というのは、私たちに馴染みのある「アサガオ」の花ではなく、「桔梗」のことだといわれています。万葉の時代では、朝に咲くきれいな花のことを朝貌とよんでいたようです。萩や尾花（ススキ）、葛の花は、現代も野山でワイルドな姿を見ることができます。

「宇宙の日」って知ってる？



『隕石でわかる宇宙惑星科学』

松田准一 (著)

隕石がはこぶ宇宙のひみつ 【440】



『人類が火星に移住する日』

矢沢合縁須オフィス+竹内薫 (著)

【445】



1992年9月12日に宇宙飛行士の毛利衛さんが日本人として初めてアメリカ航空宇宙局 (NASA) のスペースシャトル・エンデバーに搭乗し、宇宙へ飛び立ちました。

1992年は世界中が協力して宇宙や地球環境について考えようという「国際宇宙年」でした。これをきっかけに記念日が制定されました。日付は一般公募され、9月12日と決められました。

この日以外にも宇宙に関する記念日があります。

*10月4日 宇宙開発記念日

*10月4日から10日 世界宇宙週間

*4月12日 世界宇宙飛行の日

*7月20日 月面着陸の日

*12月2日 日本人宇宙飛行記念日



宇宙から伝える心のメッセージ

『瑠璃色の星』

山崎直子 (著)

人は、なぜ宇宙へ行きたいと思うのでしょうか。 【538】

ビジュアル博物館

『宇宙探検』

キャロル・ストット (著) 【033】

『僕たちはいつ宇宙に行けるのか』

山崎直子/竹内薫 (著)

近い将来、「ちょっと宇宙に行ってくる」という時代がくるかもしれません。

【538.9】



新しい本がいっぱい・・・



『本好きの下克上 第五部女神の化身IV』
香月美夜 (著) 【913.6】

『約束された移動』
小川洋子 (著)
【913.6】

『財布は踊る』
原田ひ香 (著) 【913.6】

『その本は』
又吉直樹 / ヨシタケシンスケ (著)
【913.6】

漫画が入っています

『怪物物語 17』
藍本松 (著) 【726.1】

『スノウボールアース4』
辻次夕日郎 (著) 【726.1】

『新装版のだめカンタービレ1.2』
二ノ宮知子 (著) 【726.1】

『呪術廻戦 2.0』
芥見下々 (著) 【726.1】

『コウノドリ』
新型コロナウイルス編
鈴ノ木ユウ (著) 【726.1】

『竜馬がゆく1』
司馬遼太郎 (原作) / 鈴ノ木ユウ (漫画)
【726.1】

『嘘つきジェンガ』
辻村深月 (著)
【913.6】

『宙ごはん』
町田そのこ (著)
【913.6】

『いつもの木曜日』
青山美智子 (著)
【913.6】

『女王さまの夜食カフェ』
『きまぐれな夜食カフェ』
『さよならの夜食カフェ』
古内一絵 (著) 【913.6】

なるには Books 46

『農業者になるには』
大浦佳代 (著)
【611.7】

(NHK出版新書)
『鎌倉殿と執権北条氏』
坂井孝一 (著) 【210.42】

『女たちのシベリア抑留』
小柳ちひろ (著) 【210.75】



『星の子』
今村夏子 (著)
中学三年生のちひろは、出生直後から病弱だった。両親は「あやしい宗教」にのめりこんでいく。
【913.6】

『Iの悲劇』
米澤穂信 (著)
無人になって6年が過ぎた山間の集落・箕石を再生させるプロジェクトが市長肝いりで始動したが・・・。
【913.6】

『ハヤブサ消防団』
池井戸潤 (著)
ハヤブサ地区に移り住んだミステリ作家三浦太郎。地元の人の誘いで居酒屋を訪れた太郎は、消防団に勧誘される。【913.6】

『B.T.Sを哲学する』
チャ・ミンジュ (著)
【767.8】

『デジタル・ファシズム』
堤未香 (著)
【007.3】

『ぼくらの戦争なんだぜ』
高橋源一郎 (著)
【910.263】

『中高生のための哲学入門』
一「大人」になる君へ
小川仁志 (著) 【104】

